

各章読解のための問題

『正義論』の各章読解にかかわる教え方の参考資料として問題を作成しました。予習や復習用の課題、またはレポート課題を作成するさいにご利用ください。

第1章「正義論へのいざない」

- 1) 今日の正義論で語られる正義とはどのようなものかについて、自分の言葉で簡潔に説明してください。
- 2) 正義概念と正義構想の区別について、形式的正義、比較権衡、相関権衡といった用語も用いて説明してください。
- 3) ケース1-1、ケース1-2について、自分の答えを述べたうえで、自分の考える正義とは何かについて、記してください。

第2章「正義にかなった社会とは何か」

- 1) ロールズの正義の二原理に基づく社会は正義にかなっていると言えるか、あるいはその社会でも不正義が残っていると考えられるか、論じてください。
- 2) 原初状態から正義の二原理を導き出す際に使われるマクシミン戦略の想定について、ロールズとハーサニのどちらの考えが正しいと思うか、回答してください。
- 3) ケース2-1について、質問に対する自分の答えを述べてください。なお、ザッカーバーグの近年の資産は約10兆円です(日本の国家予算は一般会計のみで100兆円、特別会計を含めると300兆円)。また、ロールズは、努力するかどうか、生来の才能と社会生活のスタート地点に大きく依存すると考えています。

第3章「幸福を増大することが正義なのか」

- 1) 第2節「善をめぐる問題」を読んで、善に関する快樂説とは何か、またどのような問題点があるかについて、自分で考えた具体例を交えて説明してください。
- 2) 第3節「正をめぐる問題」を読んで、民主主義的な多数決では最大多数の最大幸福を実現できない場合がある理由を具体例を交えて説明してください。
- 3) 第4節「功利主義に対するおもな批判」を読んで、「過剰な要求批判」および「少数者の犠牲批判」に対する功利主義者の応答を、さらに批判してください。
- 4) ケース3-1から3-4の四つの思考実験について、質問に対する自分の答えとその理由を述べてください。

第4章「何を分配するか」

- 1) 第1節「センの問題提起」と第4節「ヌスバウムのケイパビリティ・アプローチ」を読んで、センやヌスバウムの功利主義およびロールズ批判の要点は何か、またケイパビリティ・アプローチでは何を分配しようとしているのかについて、自分の言葉で説明してください。
- 2) 第2節「資源平等主義」を読んで、ドゥウォーキンが「資源」をどのように平等に分配しようとしているか、「羨望テスト」、「オークション(競売)」、「保険」というキーワードを用いて説明してください。
- 3) 第3節「厚生への機会平等主義」を読んで、「厚生」の平等」と「厚生の機会平等」の違いを、具体例を用いて説明してください(ケース4-1の事例を用いてもかまいません)。

第5章「どこまでが個人の責任か」

- 1) 第1節と第2節を読んで、選択運と自然運の区別はどういうものか、またその区別を用いた資源の配分でうまく行くか考えるかについて、ケース2-1のザッカーバーグの事例やケース5-1の障害者の事例も検討に入れて、説明してください。
- 2) 第3節を読んで、「屈辱性批判」と「過酷性批判」とは何か、またその批判をめぐる議論についてどう考えるか、自分の言葉で説明してください。
- 3) 第5節を読んで、ケース5-2について自由に論じてください。

第6章「再分配は平等をめざすべきか」

- 1) ロールズは「正義は社会制度の第一の徳である」と述べていますが、ドゥウォーキンは「平等な配慮は政治的共同体の至高の徳である」と述べています。第1節を読んだうえで、正義と平等の関係について自由に論じてください。
- 2) 第2節を読んで、平等主義に対する水準低下批判とは何か、またその批判に対する平等主義からの応答にはどのようなものがあるか、自分で作った具体例を交えて説明してください。
- 3) 第3節を読んで、平等主義と優先主義はどう違うのか、また優先主義に対する批判にはどのようなものがあるか、自分の言葉で説明してください。
- 4) 第4節を読んで、十分主義とは何か、また十分主義に対する批判にはどのようなものがあるか、自分で作った具体例を交えて説明してください。

第7章「再分配は自由を侵害するか」

- 1) 第1節を読んで、ハイエクはなぜ社会主義や社会正義(配分的正義)に反対したのか、真の個人主義、偽の個人主義、設計主義などの言葉を用いて説明してください。
- 2) 第2節を読んで、ノージックの歴史的権原理論を簡単に説明したうえで、ケース7-1についてどう考えるか論じてください(ケース2-1のザッカーバーグの話とも比較してみてください)。
- 3) 第2節と第3節を読んで、「ロック的但し書き」とは何か、またノージックと左派リバタリアニズムでその解釈がどのように違うかを、自分で作った例も交えて説明してください。

第8章「貧困と格差」

- 1) 第1節、第2節を読んで、(1)貧困と格差はなぜ問題となるのかについて簡潔に説明したうえで、(2)第1部で学んだ正義論の一つを用いるとどのような是正が要求されるか(または要求されないか)を説明してください。
- 2) 第3節、第4節を読んで、ケース8-1 および149-150頁の記述について自分の意見を、自分で作った例も交えて述べてください。
- 3) 第3節から第6節までを読んで、ケース8-2についてどのように考えるか、自分の言葉で説明してください。そのさい、自分の立場が道徳的コスモポリタニズム、ステイティズム、ナショナリズムのどの立場に近いかを考えてください。

第9章「家族と教育」

- 1) 第2節を読んで、家族内における教育の問題にはどのようなものがあるかを説明したうえで、身近な具体例も交えて自分の意見を述べてください。
- 2) 第3節を読んで、家族間における教育の問題にはどのようなものがあるかを説明したうえで、身近な具体例も交えて自分の意見を述べてください。
- 3) 第4節を読んで、家族の価値について、子ども、親、社会の観点から説明したうえで、身近な具体例も交えて自分の意見を述べてください。
- 4) ケース9-1について、自分の意見を述べてください。

第10章「医療と健康」

- 1) 第1節を読んで、ケース10-1について自分の意見を述べてください。その際、第一部で学んだ理論(ロールズやドゥワオーキンやセンの正義論や、功利主義、平等主義など)を用いて考えるようにしてください。
- 2) 第2節を読んで、オレゴン医療計画に対する批判を説明したうえで、自分の意見を述べてください。
- 3) 第2節を読んで、ケース10-2について自分の意見を述べてください。
- 4) 第3節を読んで、健康格差について正義の観点からどのように考えるべきか、自分の意見を述べてください。その際、第一部で学んだ理論(ロールズやドゥワオーキンやセンの正義論や、功利主義、平等主義など)を用いて考えるようにしてください。

第11章「死刑」

- 1) 第1節までを読んで、死刑制度は(1)存続すべきか、(2)廃止すべきか、(3)どちらとも言えないか、自分の立場とその理由を教えてください。
- 2) 第2節を読んで、死刑賛成論について、自分の意見を述べてください。
- 3) 第3節を読んで、死刑廃止論について、自分の意見を述べてください。
- 4) 第3節のケース11-1(誤判可能性による議論を批判する思考実験)について、自分の考えを述べてください。

第12章「戦争」

- 1) 第1節を読んで、開戦の正義と交戦の正義について、表12-1も参考にしながら、自分の言葉で説明してください。
- 2) 第2節を読んで、集合主義と還元主義の区別をふまえて、還元主義がもつ二つの含意(刷新)について自分の言葉で説明してください。
- 3) 第3節を読んで、独立説と依存説の区別をふまえて、ケース12-2について自分の意見を述べてください。

第13章「人口」

- 1) 第1節を読んで、人口問題に関するハーディンの主張の内容とその批判について、自分の言葉で簡潔に説明してください。
- 2) 第2節を読んで、人口抑制をめぐる論点と自分の考えるところを、簡潔に説明してください。
- 3) 第3節、第4節を読んで、総量功利主義と平均功利主義の区別をふまえて、パーフィットの「いとわしい結論」がどのような内容なのかを、わかりやすく説明してください。

第14章「地球環境」

- 1) 第1節から第3節を読んで、地球温暖化と気候変動の違い、および気候変動が人為起源だと考えられる理由について、自分の言葉で簡潔に説明してください。
- 2) 第4節を読んで、温室効果ガス(GHG)排出権のグローバルな分配的正義に関する過去準拠説・平等排出説・基底的ニーズ説の三つについて、その概要と主な批判を簡潔に説明してください。
- 3) 第5節を読んで、ケース14-1について、パーフィットの非同一性問題をふまえると、若いカップルの女性が「くやしい!」と述べたのはナンセンスだということになりますが、なぜそう言えるのか、わかりやすく説明してください。

以上

(文責：児玉聡)